



CONTENTS

- ◆ MUKOJO 未来教育プログラム SOAR
- ◆ 新研究員の紹介
- ◆ 各部門活動報告
- ◆ 令和6年度共同研究者支援経費採択結果
- ◆ 今後の予定

託児支援事業の名称が「HUGくみサポート」に決まりました!



MUKOJO 未来教育プログラム SOAR



● 全新生対象SOAR導入講義 4月5日(金)

今年で3回目となるSOAR導入講義。全新生を対象に、公江記念講堂において行いました。



女性を取り巻く現状や課題を学生たちに知ってほしいと本研究所が主催するこの教育プログラムは、MUKOGAWA COMPASSが掲げる「自ら考え、動く」女性の育成を目指しています。

講義冒頭で、高橋所長よりSOARは本学独自の基盤教育であることを伝え、「気づき」、「自分らしさ」、「将来の自分」を考える機会にしてほしい、と呼びかけました。



講義内容

- ① 「SOAR概要説明」…………… (高橋享子所長)
- ② 「ジェンダーとセクシュアリティ」…………… (中村明美教授)
- ③ 「女性の仕事環境とキャリアデザイン」… (高橋千枝子教授)
- ④ 「女性のライフプランと法律」…………… (山本晶子教授)

本講義を2年生以上の学生や教職員も視聴できるように、後日動画を配信しました。



● 共通教育「SOAR 人生100年をきり拓く力」

令和6年度前期

	1年	2年	3年	4年	合計
受講生数(人)	27	62	40	22	151

※150名の定員に約750名の申し込みがありました。

第15回授業はリアルタイムでの開催。学生たちはグループに分かれてのディスカッションを通して、様々な意見を出し合い、考えを深めました。

● 9月25日(水)5限 キャリアセンター「わたしプロデュース!」に講座を提供

「女性のからだを知る～身体の変化を慈しみ、幸せな人生を過ごすために～」
産婦人科医 高島桂子先生(たかばたけウィメンズクリニック理事長)



新研究員 (グローバル化推進部門) のご紹介

●本年度より、グローバル化推進部門に新たに2名の先生方を研究員としてお迎えしました



田中 真由美 研究員
文学部英語グローバル学科・教授
専門領域
・英語教育学
・応用言語学



クリストファー・M・エドルマン 研究員
文学部英語グローバル学科・講師
専門領域
・Applied Linguistics
・Language Education
・Testing and Measurement
・Cross-Linguistic Influence

※研究所メンバーの一覧は、研究所のHPに掲載しております。

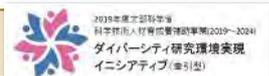
HPVワクチンのキャッチアップ接種のキャンペーンをしています

昨年度末より、健康サポートセンターとともに、子宮頸がん (HPV) 予防啓発活動を始めました。現在20歳の女性の子宮頸がんワクチン接種率は10%を下回っています。まずは、子宮頸がんとワクチンのこと、2025年3月までキャッチアップ接種のキャンペーンが実施されていることを、学生の皆さんに知っていただくことが課題です。そこで、4月には健康診断に合わせてPR動画を放送、5月からは、学生部厚生委員会にも協力を依頼しました。現在は、学生部の厚生委員会の皆さんが、学内放送、アゼリアなど各場所でのキャンペーン(7月15日～19日)、広報サイトにもポスターをアップロードしていただくなど、積極的にPRを進めてくださっています。本活動には、看護学部の枝澤助教をはじめ、多くの方にご協力をいただいております。

健康サポートセンター HP ▶ https://www.mukogawa-u.ac.jp/~hoken_c/
(生涯活躍推進部門 宇野朋子)



「MUKOJOロールモデルブックvol.6」作成中です



研究所のWEBサイト内「ロールモデルブック」では、社会で活躍する卒業生を紹介しています。将来に向けてどのように大学で学び、仕事を選び、今どのようなワーク・ライフなのか、学生へのアドバイスも掲載しました。現在、「MUKOJOロールモデルブックvol.5」の冊子化を進めており、また、本年度のVol.6も随時WEB掲載していく予定です。右のQRコードより是非ご覧ください。

「ロールモデルブック」HP ▶



オンデマンドによる英語チューター開講中です

グローバル化推進部門では、本学に所属する若手研究者を中心に、国際学会での発表や、留学のための英語学習のサポートを行っています。オンデマンドによる英語チューターは、その一環として、英語によるプレゼンテーションの準備や、英語投稿論文の添削などを実施しています。もちろん、海外出張などに必要な英会話練習にもお気軽に利用できます。

講師は、本学文学部英語グローバル学科非常勤講師のアンドリュー・イネス先生で、毎月2回、ZOOMによるオンライン形式で行っています。本学教職員、大学院生なら、受講料は無料ですので、希望される方は、記事内のQRコードから一度お試しされてはいかがでしょうか。もしご不明な点があれば、女性活躍総合研究所までお問い合わせください。

(グローバル化推進部門 吉田優)

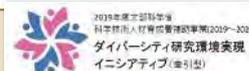
私がチューターです



スケジュール
及び予約は
こちらから ▶



託児支援事業 今年度の活動状況



本学は、奈良女子大学が代表校で2019年度に採択された文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」の共同実施機関として、本学の教職員を対象とした病後児保育システムの構築に取り組んでいます。昨年度に本学の卒業生で本事業に協力いただける保育士などの有資格者を中心に保育サポーターを養成し、健康なお子様を対象としたイベント時の託児を準備しましたが、利用者の発熱などで開始できませんでした。今年度、託児ルールの確保ができるとともに、利用者とサポーターとの交流会を通じて相互の理解を深め、オープンキャンパス時に健康なお子様を対象とした託児(HUGくみサポート)を開始することができました。また、WEBでの利用者とサポーターのマッチングシステム(HUGくみネット)の運用も可能となり、今後、これまでのイベント時の託児に加えて、通常託児や病後児を対象とした託児の準備を進めてまいります。

(ダイバーシティ化推進部門 福尾恵介)

赤十字救急講習 2024年4月25日(木)

文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」の一環として行っている保育サポーター養成のため、2024年4月25日(木)に第2回の赤十字救急講習を開催しました。保育サポーターを目指す2名の方を含む学内教職員が参加し、子どもの応急処置法を学びました。

(ダイバーシティ化推進部門 清水佐知子)



サポーター交流会 2024年5月25日(土)、6月1日(土)



5月25日と6月1日の両土曜日に武庫女ステーションキャンパスで、利用者とサポーターの交流会が開催されました。初日は8名のサポーターさんと利用者(母親と5歳の娘さん)との初顔合わせということで、推進室員とワーキングメンバーが見守る中、緊張と戸惑いを感じながらのスタートとなりましたが、程なく打ち解けて和やかな雰囲気の会になりました。2日目は、サポーター4名に対して利用者が2組とバランスも良く、有意義な時間を過ごせたようです。いただいた感想やご意見を、今後活かしていきたいと思えます。

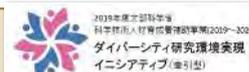
(病児・病後児保育ワーキング 澤渡千枝)

HUGくみサポート実施報告 2024年6月23日(日)

6月23日(日)第1回オープンキャンパス時に、HUGくみサポートの託児事業を実施しました。5歳の女の子を2名のサポーターでお預かりしました。利用者からは「サポーターさんもスタッフの方もとても親切で、手厚い対応をしていただき、安心して預けることができました。」サポーターからは、「専用託児室は自由に使い、お子様を中心に無理のないタイムテーブルで1日楽しく過ごせてよかったです。」とのご感想をいただきました。



令和6年度「共同研究者支援経費」採択者決定



ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)事業における4つの研究支援経費のうち、以下のプログラム採択者が決定しました。

研究支援プログラム名	支援額	研究者(代表者)	研究プロジェクト名
共同研究 スタートアップ支援経費	25万	設樂馨 (文学部)	言語文化と異文化接触における横断的探求型プログラムの開発 -日本人学生の問いと、留学生の高度日本語に資するテキスト作成-
	25万	本田智巳 (食物栄養科学部)	料理の構造化とレシピ設計に着目した「『持続可能な食生活』について考えることをねらいとするワークショッププログラム」開発プロジェクト -食物学・フードアーキテクチャー・言語教育学の視点から-

ワークショップを開催しました【8月6日(火)】

MUKOJO
ミライ☆ラボ

●MUKOJO ミライ☆ラボ 小学生以下を対象としたワークショップを開催

8月6日(火)ららぽーと甲子園にて健康生命薬科学科、皮膚生理学研究室(仁木洋子准教授)の学生が「色(いろ)が変わるふしぎなスライムを作ろう!」を開催し、64名が参加しました。

子どもたちは学生と一緒に楽しくスライムを作り、その後、紫外線のライトを当てると紫色に変化するスライムに大喜びの様子で、「すごい!」「外でもう一回遊びたい」などの声が上がっていました。

ミライ☆ラボでは、子どもたちに理科や科学に興味を持ってもらうために、今後もワークショップイベントを開催していきます。

(次世代女性人材育成部門 長谷川裕紀)



「MUKOJO ミライ☆ラボ」HP▶



第69回文化祭で多様性セミナーを開催します【10月12日(土)】

●10月12日(土) 10:00～ L2-12教室

多様性セミナー「自分色の未来を描こう!社会のセクシュアリティ・ジェンダーの動向」



ジェンダー平等推進部門は、今年度の文化祭で多様性セミナーを開催いたします。

講師は本学卒業生の清水展人さん(非営利型一般社団法人日本LGBT協会代表理事)です。現在2児の父親であり、またDEI/LGBTQ専門家として、「多様な個性が輝く社会」の実現を目指して全国の講演にひっぱりだこです。

文化祭では「自分色の未来を描こう!社会のセクシュアリティ・ジェンダーの動向」と題して、LGBTQに関する動向をお話いただきます。ふるってご参加ください。

(ジェンダー平等推進部門 中尾賀要子)

その他、研究所活動報告

■学院創立85周年記念出版プロジェクト

当プロジェクトでは『武庫川女子大学の教育の基盤と発展(仮称)』の発刊において活動しています。

なお、鳴松会報で卒業生の方々に学院にまつわる記念品を募集したところ、12名の方からご連絡をいただきました。ありがとうございました。今後の編集の参考にさせていただきます。

■7月13日(土)、宝塚市議会70周年記念シンポジウムに当研究所 高橋享子所長が登壇

第2部パネルディスカッションにパネリストとして登壇。本学が行っている「女子総合大学における挑戦的次世代女性リーダー育成プログラム」や、SOARプログラムによる女子学生の意識改革等の取組について紹介しました。

今後の予定

- ◆ 10月 2日(水) SOAR導入講義(附属高校)
- ◆ 10月 5日(土) 卒業生座談会
- ◆ 10月24日(木) キャリア支援セミナー①
- ◆ 10月26日(土) 英語コミュニケーションセミナー
- ◆ 10月31日(木) 託児サポーターフォローアップ講習
- ◆ 11月21日(木) キャリア支援セミナー②
- ◆ 2月 8日(土) 第13回異分野交流会
- ◆ 3月 8日(土) 国際女性デー MUKOJOフォーラム



武庫川女子大学 女性活躍総合研究所

〒663-8558 兵庫県西宮市池開町6-46 本館4階407号室

TEL:0798-45-3737 FAX:0798-45-3535

Mail:iwcareer@mukogawa-u.ac.jp

女性活躍総合研究所 HP▶

